

結果報告 2-①

2210107 令和3年度神戸川西園地区軟弱地盤対策第5工事



けんせつ小町パトロール隊として、第2回目のパトロールを行いました。今冬はコロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されるため、安全衛生面に加えて、それに備えた感染防止対策をどのように実施されているかお話を伺いました。現場事務所や作業員休憩所の机はアクリル板で仕切られており、休憩は交代で行い食事も個々に取られているとの事です。空気清浄機や加湿器も置かれ、作業環境が整えられています。車両の乗り合いは避け、各自自家用車で入場されているとの事です。朝礼は密にならないよう外で行い、書類を記入する際は職長のみで対応するなど現場独自のルールが決まっており、徹底した対策が取られています。工事終盤にもかかわらず、現場も現場事務所も綺麗な状態が保たれていました。【工事進捗率:87.0%】



工事概要の説明



大画面モニターで確認



現場事務所や作業員休憩所は前回同様感染症予防対策が徹底されていました。手洗い場には消毒液やペーパータオルが設置され対策用品も充実しています。



【指摘事項】現場事務所に設置されている消火器ですが、有効期限が2022年末までになっております。期限内に交換をお願いします。

前回の指摘事項の改善を確認しました！資材置き場の明示と囲いが設けてあり夜間も安全です。

【指摘事項】作業員休憩所の救急箱の薬品について一部期限切れがありました。処分をし必要であれば補充をお願いします。



【指摘事項】倉庫の整理整頓をお願いします。立てて収納されているものは倒れないよう保管をお願いします。番線など吊して収納されると良いと思います。事務所と倉庫の隙間に資材が置かれていました。資材置き場または倉庫で保管をお願いします。

バック駐車が徹底されており安全です！



前回、雨水が入り込み吸い殻が流れ出ることのないよう、雨よけの設置を提案したところ、取り入れてくださいました！

【指摘事項】配線が乱雑に感じました。整備をお願いします。



〈現場および現場周辺の様子〉



前回のパトロール後に仮設工(土留め矢板)の変更があり、それに伴う工程の見直しがあったそうです。現在広幅鋼矢板の設置は117/142枚完了していました。
現場近接家屋周辺の見えやすい位置に環境表示器を設置し、施工中の騒音・振動が基準値以内であることが見える化されています。現在苦情もなく安全に工事が進められています。天端道路歩行者、堤脚道路耕作者、近隣住民の通行時には十分注意し、必要に応じて作業待機で安全に通行していただけるよう周知されています。また、近隣の方向けにオリジナル看板が設置されています。現場の説明が一般の方にも分かりやすい言葉で作成されており、現場の理解を得やすくなりとても良いと思います。重量物を扱うため「クレーン災害の防止」「重機災害の防止」を重点目標に掲げておられ、クレーンオペとのゲーパ一合図を確実に行う事や重機昇降時の三点支持の厳守など、細かく安全指示が出されています。厳しい環境の中でいろいろな工夫をし努力されています。

鋼矢板溶接作業



仮設工(土留め矢板)へ変更



インプラントNAVIIについて説明を受けました



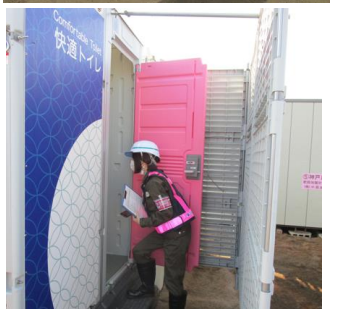
顔写真付きオリジナル看板



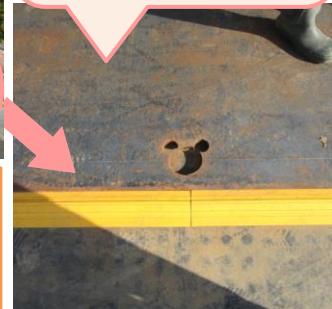
重機昇降時の三点支持を厳守し、不安全行動をなくすよう努めておられます。



敷き鉄板のちょっとした段差にもスロープが設置されており、歩行者・自転車等で通行する方が躓かないよう配慮されています。



【環境表示器】 振動・騒音などの情報が見える化され、「今！」がわかります。騒音68dB、本日も基準値以内であることを確認しました。



今後寒さが厳しくなり、体調も崩しやすい時期です。感染症予防対策に加え、体調管理にも十分に気を配り、無事故・無災害で竣工を迎えられることを心より願っております。皆様ありがとうございました。ご安全に！！